



平成23年11月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年4月12日

上場取引所 大

上場会社名 モリト株式会社

コード番号 9837 URL <http://www.morito.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 與田 邦男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理統轄本部長 (氏名) 一坪 隆紀

TEL 06-6252-3551

四半期報告書提出予定日 平成23年4月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年11月期第1四半期の連結業績(平成22年12月1日～平成23年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年11月期第1四半期	7,218	1.4	290	10.3	241	21.4	109	45.9
22年11月期第1四半期	7,320	2.2	324		307		201	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年11月期第1四半期	7.45	
22年11月期第1四半期	13.64	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年11月期第1四半期	31,035	23,836	76.7	1,623.56
22年11月期	31,225	23,751	76.0	1,617.99

(参考) 自己資本 23年11月期第1四半期 23,798百万円 22年11月期 23,717百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年11月期		7.50		8.00	15.50
23年11月期					
23年11月期(予想)		8.00		8.00	16.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年11月期の連結業績予想(平成22年12月1日～平成23年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,500	1.6	750	2.8	700	0.3	400	8.4	27.29
通期	33,000	7.1	1,600	11.0	1,500	14.2	800	11.0	54.58

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、[添付資料]P.3 「2. その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 社 (社名)、 除外 社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年11月期1Q 15,400,000株 22年11月期 15,400,000株

期末自己株式数 23年11月期1Q 741,882株 22年11月期 741,182株

期中平均株式数(四半期累計) 23年11月期1Q 14,658,318株 22年11月期1Q 14,785,707株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. その他の情報	P. 3
(1) 重要な子会社の異動の概要	P. 3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	P. 3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書	P. 6
【第1四半期連結累計期間】	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 7
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(5) セグメント情報	P. 9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間(平成22年12月1日～平成23年2月28日)におけるわが国経済は、全産業での景況感の悪化幅縮小などを受けて、足踏み状態を脱しつつあるものの、雇用・所得環境は、引続き厳しい状況にあり、景気刺激政策効果の減退など、依然として、先行き不透明感は継続するものと見られます。また、海外情勢におきましても、欧米をはじめ、世界経済が回復の兆しを見せているものの、欧州の財政問題、アフリカ・中東アジアの混迷化、変わらぬ円高基調など、予断を許さない状況が続いております。

このような状況の中、主に付属品を扱う当社グループにおきましては、新中期経営計画「グローバル成長企業を目指して」の取組みのもと、グローバル化が進む市場環境に対応するため、摩理都實業(香港)有限公司を基点に、グローバル事業への経営資源の投資を引続き行ってまいりました。また、更なる業務の効率化を推進し、収益構造の改善に着手いたしました。

しかしながら、当社グループは引続き円高基調に伴う為替の影響を受け、売上高、利益ともに減少いたしました。

その結果、第1四半期連結会計期間の業績は、売上高72億1千8百万円(前年同期比1.4%減)、営業利益2億9千万円(前年同期比10.3%減)、経常利益2億4千1百万円(前年同期比21.4%減)、四半期純利益1億9百万円(前年同期比45.9%減)となりました。

セグメントは以下のとおりであります。

(日本)

日本では、米国市場の消費回復を受け、米国向け輸出が好調に推移したことにより、デジタルカメラなどの映像資材関連の売上高が増加しました。また、アパレル業界におけるユニフォーム関連や厨房機器関連におきましても、売上高がゆるやかに増加しております。

しかしながら、エコカー減税終了の影響を受けて新車国内販売が低迷したことにより、輸送機器資材関連の売上高が減少いたしました。

その結果、売上高は57億9千1百万円、営業利益は2億5千9百万円となりました。

(アジア)

アジアでは、高速鉄道向け輸送機器資材関連、および欧州向け服飾資材関連の販売が好調に推移したことにより、売上高が増加いたしました。

その結果、売上高は10億5千6百万円、営業利益は1億1千9百万円となりました。

(欧米)

欧米では、欧州向けデジタルカメラ関連の販売が低調に推移いたしましたが、子供服、医療ガウンなどの服飾資材関連の販売が好調に推移し、売上高が増加いたしました。

その結果、売上高は3億7千万円、営業利益は2百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、310億3千5百万円となり前連結会計年度末に比べ1億9千万円減少しました。

流動資産につきましては、176億8千1百万円となり前連結会計年度末に比べ7億8千5百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が5億6千8百万円減少したことによるものであります。

固定資産につきましては、133億5千3百万円となり前連結会計年度末に比べ5億9千5百万円増加しました。これは主に、投資有価証券が5億4千1百万円増加したことによるものであります。

流動負債につきましては、48億7千3百万円となり前連結会計年度末に比べ3億9千5百万円減少しました。これは主に、未払法人税等が2億3千6百万円減少したことによるものであります。

固定負債につきましては、23億2千4百万円となり前連結会計年度末に比べ1億1千9百万円増加しました。

純資産につきましては、238億3千6百万円となり前連結会計年度末に比べ8千5百万円増加しました。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末の76.0%から76.7%と0.7ポイント上昇しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年1月14日に公表いたしました平成23年11月期第2四半期累計期間及び通期の業績予測につきましては現在のところ変更はございません。なお、当社グループは、平成23年3月11日に発生した「東北地方太平洋沖地震」による重大な直接的被害は免れましたが、今後当社グループの業績予想に重要な影響が見込まれる場合には速やかにお知らせいたします。

2. その他の情報**(1) 重要な子会社の異動の概要**

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要**① 会計処理基準に関する事項の変更**

(資産除去債務に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、これによる営業利益、経常利益に与える影響は軽微であり、税金等調整前四半期純利益は6,292千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は6,360千円であります。

② 表示方法の変更

(四半期損益計算書関係)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,799,308	6,368,064
受取手形及び売掛金	8,307,087	8,814,385
商品及び製品	2,733,431	2,322,307
仕掛品	25,568	19,260
原材料及び貯蔵品	123,763	120,440
その他	726,430	847,682
貸倒引当金	△33,665	△24,533
流動資産合計	17,681,924	18,467,607
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,275,563	6,271,548
その他(純額)	2,095,323	2,134,793
有形固定資産合計	8,370,887	8,406,341
無形固定資産		
投資その他の資産	66,420	69,871
投資有価証券	4,043,216	3,501,544
その他	1,029,554	941,940
貸倒引当金	△156,635	△161,613
投資その他の資産合計	4,916,135	4,281,871
固定資産合計	13,353,443	12,758,085
資産合計	31,035,367	31,225,692
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,739,294	3,508,286
短期借入金	350,000	400,000
未払法人税等	137,412	373,596
賞与引当金	157,501	69,167
役員賞与引当金	8,250	31,000
その他	481,178	887,110
流動負債合計	4,873,637	5,269,160
固定負債		
退職給付引当金	787,267	791,093
役員退職慰労引当金	141,141	169,091
その他	1,396,433	1,245,133
固定負債合計	2,324,843	2,205,318
負債合計	7,198,480	7,474,479

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,532,492	3,532,492
資本剰余金	3,386,004	3,386,004
利益剰余金	18,820,986	18,829,082
自己株式	△555,973	△555,525
株主資本合計	25,183,509	25,192,052
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	412,683	269,855
土地再評価差額金	△792,225	△792,225
為替換算調整勘定	△1,005,691	△951,887
評価・換算差額等合計	△1,385,232	△1,474,257
少数株主持分	38,610	33,417
純資産合計	23,836,887	23,751,213
負債純資産合計	31,035,367	31,225,692

(2) 四半期連結損益計算書
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年2月28日)
売上高	7,320,986	7,218,756
売上原価	5,338,856	5,313,430
売上総利益	1,982,130	1,905,326
販売費及び一般管理費	1,657,585	1,614,362
営業利益	324,544	290,963
営業外収益		
受取利息	3,325	2,930
受取配当金	11,156	13,842
不動産賃貸料	14,113	14,658
その他	11,587	16,833
営業外収益合計	40,183	48,266
営業外費用		
支払利息	3,825	939
売上割引	27,692	29,181
為替差損	—	21,273
持分法による投資損失	17,027	36,475
その他	8,946	9,864
営業外費用合計	57,492	97,734
経常利益	307,235	241,495
特別利益		
固定資産売却益	802	1,623
特別利益合計	802	1,623
特別損失		
固定資産除却損	2,414	520
固定資産売却損	4	118
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	6,215
特別損失合計	2,418	6,855
税金等調整前四半期純利益	305,619	236,263
法人税、住民税及び事業税	138,877	101,316
法人税等調整額	△41,030	20,581
法人税等合計	97,847	121,898
少数株主損益調整前四半期純利益	—	114,365
少数株主利益	6,088	5,190
四半期純利益	201,683	109,175

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	305,619	236,263
減価償却費	103,957	81,573
賞与引当金の増減額 (△は減少)	84,974	88,824
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	4,363	2,376
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△60,225	△27,950
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	11,579	4,461
受取利息及び受取配当金	△14,482	△16,773
支払利息	3,825	939
持分法による投資損益 (△は益)	17,027	36,475
固定資産売却損益 (△は益)	△797	△1,504
固定資産除却損	2,414	520
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	6,215
売上債権の増減額 (△は増加)	206,312	466,172
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△354,763	△439,896
仕入債務の増減額 (△は減少)	393,990	265,110
その他	△248,412	△375,549
小計	455,382	327,259
利息及び配当金の受取額	17,156	17,385
利息の支払額	△5,668	△3,498
法人税等の支払額	△110,574	△347,013
その他	△31,405	△20,861
営業活動によるキャッシュ・フロー	324,891	△26,728
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△58,561
定期預金の払戻による収入	100,000	—
関係会社出資金の払込による支出	△27,228	△307,512
投資有価証券の取得による支出	△37,038	△4,750
有形固定資産の取得による支出	△51,231	△41,929
有形固定資産の売却による収入	2,060	4,995
無形固定資産の取得による支出	△800	—
貸付けによる支出	△500	—
関係会社貸付けによる支出	—	△16,434
貸付金の回収による収入	19,912	27,174
その他	—	△840
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,174	△397,858

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△702,800	△50,000
自己株式の売却による収入	663	—
自己株式の取得による支出	△57,628	△448
配当金の支払額	△104,053	△117,270
財務活動によるキャッシュ・フロー	△863,819	△167,718
現金及び現金同等物に係る換算差額	43,214	△38,202
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△490,539	△630,507
現金及び現金同等物の期首残高	6,108,368	5,687,364
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,617,828	5,056,856

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年12月1日 至 平成23年2月28日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年2月28日)

前第1四半期連結累計期間において、当社及び連結子会社は、身の回り品を中心とする生活関連資材の販売(一部製造)を主とする事業を行っておりますが、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の合計額に占める当該事業の割合がいずれも90%を超えているため、その記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年2月28日)

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	ヨーロッパ (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,956,945	994,523	195,905	173,611	7,320,986	—	7,320,986
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	494,296	341,271	—	3,508	839,076	(839,076)	—
計	6,451,241	1,335,795	195,905	177,120	8,160,062	(839,076)	7,320,986
営業利益	353,758	70,600	266	14,312	438,938	(114,393)	324,544

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア……………中国、台湾、シンガポール
(2) 北米……………アメリカ
(3) ヨーロッパ……………オランダ

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成21年12月1日 至 平成22年2月28日)

	北米	アジア	ヨーロッパ	その他	計
I 海外売上高(千円)	145,863	1,126,527	232,659	6,857	1,511,908
II 連結売上高(千円)	—	—	—	—	7,320,986
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	2.0	15.4	3.2	0.1	20.7

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米……………アメリカ
(2) アジア……………中国、台湾、韓国、インド
(3) ヨーロッパ……………イギリス、オランダ、フランス
(4) その他……………上記以外の国又は地域

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

【セグメント情報】

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループでは、身の回り品を中心とする生活関連資材の製造及び販売を主な事業内容としており、国内においては主に当社が、アジアにおいては中国、台湾、シンガポールの現地法人が、欧米においてはアメリカ、オランダの現地法人が担当しております。当社及び現地法人等はそれぞれ独立した経営単位であります。当社グループとしては各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、「日本」、「アジア」、「欧米」の3つの地域別セグメントから構成されており、それぞれを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年12月1日 至 平成23年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	アジア	欧米	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,791,495	1,056,278	370,982	7,218,756	—	7,218,756
セグメント間の内部売上高 又は振替高	470,001	341,995	1,471	813,467	△813,467	—
計	6,261,497	1,398,273	372,453	8,032,223	△813,467	7,218,756
セグメント利益	259,476	119,789	2,041	381,306	△90,343	290,963

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成22年12月1日 至 平成23年2月28日)

該当事項はありません。